

高齢者施設でのクラスターの発生について（第1報）

令和3年5月20日（木）、本市内の高齢者施設において、感染対策を行っている中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・5月7日（金）、高齢者施設の従業員1名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を実施したところ、5月8日（土）に陽性が確認されました。
- ・このため、同従業員と接触の可能性のあった同施設の従業員8名及び入所者17名について、5月9日（日）以降、PCR検査を順次実施したところ、5月25日（火）までに従業員1名及び入所者4名の陽性が確認されました。

（5月8日結果判明：1名（5月10日公表）
5月10日結果判明：1名（5月12日公表）
5月11日結果判明：1名（5月20日公表）
5月18日結果判明：1名（5月20日公表）
5月20日結果判明：1名（5月22日公表）
5月25日結果判明：1名（5月27日公表）

- ・患者のうち、入所者4名は感染症指定医療機関等へ入院し、従業員2名は、既に療養を終了しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来歴はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区分	20代	30代	60代	80代	90代	計
従業員	1	1	—	—	—	2
入所者	—	—	1	1	2	4
計	1	1	1	1	2	6

(2) 居住地 広島市

(3) 症状 軽症または無症状